イラク(2023年度)

- 国・地域別情報トップページへ
- 各国・地域情勢
- 在イラク日本国大使館
- 1. 2021 年度日本語教育機関調査結果
- 2. 日本語教育の実施状況
- 3. 教育制度と外国語教育
- 4. 学習環境
- 5. 教師
- 6. 教師会
- 7. 日本語教師派遣情報

1.2021 年度日本語教育機関調査結果

機関数	教師数	学習者数								
		合計	初等教育		中等教育		高等教育		その他教育機関	
			人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
2	6	450	420	93.3%	0	0.0%	30	6.7%	0	0.0%

(注) 2021 年度日本語教育機関調査は、2021 年 9 月~2022 年 6 月に国際交流基金 (JF) が実施した調査です。 また、調査対象となった機関の中から、回答のあった機関の結果を取りまとめたものです。そのため、当ページの文中の数値とは異なる場合があります。

「海外日本語教育機関調査」のページへ

2.日本語教育の実施状況

全体的状况

沿革

2015年10月にバグダッド大学文学部に日本語講座が開設された。また、2016年10月に日本式教育制度を取り入れた私立キヤム小学校が設立され、同校でも日本語教育が開始された。

背景

日本のアニメなどのポップカルチャーに対する関心が高まり、日本語学習を希望する若年層が増加し、需要が高まってきていたところ、2015年10月に、イラクで初めて日本語教育がはじまった。

特徴

イラクの代表的な高等教育機関である国立バグダッド大学は、2015 年 10 月に初めて文学部英文学科に選択科目の一つとして日本語講座を開設した。2024 年 3 月現在、昼間部と夜間部合わせて 3~4 年生の計 6 名程度の学生が同講座に登録している。バグダッド大学では、ある程度の日本語能力を有するイラク人講師 1 名が日本語を

教えている。また、私立キヤム小学校及び私立キヤム中高一貫校においても日本での留学経験をもつイラク人講師1名(小学校)と留学経験はないがある程度の日本語能力を有するエジプト人講師1名(中高一貫校)が教えている。

しかしながら、日本語を教えるために十分な能力・経験のある講師がまだ存在せず、今後、日本語教育を推進していく上では、まずは日本語教師の数の増加、質の向上が喫緊の課題である。また、教育設備や教材などの充実も必要な状態である。

教育段階別の状況

初等教育

バグダッドに所在する私立キヤム小学校において、2016年秋より日本語教育が実施されている。

中等教育

バグダッドに所在する私立キヤム中高一貫校において、2022年秋より日本語教育が実施されている。

高等教育

2015年秋より、バグダッド大学文学部英文学科日本語講座において日本語教育が実施されている。

学校教育以外

日本語教育の実施は確認されていない。

3.教育制度と外国語教育

教育制度

教育制度

プレスクール	2年 (4~5歳)	
初等教育	6年 (6~11歳)	義務教育(小学校)
中等教育	3年 (12~14歳)	義務教育(中学校)
	3年 (15~17歳)	大学進学準備のための高等学校 (理系と文系の 2 コースに分かれる)
	3年 (15~17歳)	農業、工業、技術及び商業などの教育に特化した 専門学校。職業教育と大学進学準備を兼ねる。

高等教育	3~6年	大学での専攻により、3~6 年の大学教育が行われる(歯科5年, 医科6年)。 学士:4年 修士:3年 博士:4年
(その他) 教員養成学校	5年	中学卒業者を対象とし、5年間の修業年限により 小学校教員を養成する。 高等学校卒業者を対象とし、2年間の修業年限に より、小学校教員を養成する。

教育行政

教育省:プレスクール、初等教育、中等教育、職業教育を所管。

高等教育省:高等教育及び他研究機関を所管。

言語事情

公用語はアラビア語及びクルド語(トルクメン語、アッシリア語、アルメニア語についても、それらが幅広く利用される行政地区においては公的教育機関で子どもたちに教える権利が国民に保障されている(憲法第4条))。

外国語教育

(英語授業数)	小学校:週2コマから5コマ (1コマ 40分) 中学校、高校:週5コマ程度 (1コマ 40分) (時間は学校の裁量に任されている。)
(第二外国語)	一部の高校でフランス語及びクルド語を教育するが、大半の高校 は英語。大学においても、言語を専攻する学生を除き、外国語は 英語を教育している。

外国語の中での日本語の人気

他言語との比較は困難であるが、主に日本のアニメへの関心から日本語を勉強したいとの希望が大使館に寄せられることがある。 また、2024 年 1 月に実施されたバグダッド国際見本市での日本文化紹介イベントでは来場者の中に一定数日本語を学んでいる一般市民が見られるなど、学習機会が限られる当地において自主的に日本語を学習している潜在的人数は一定数いると思われる。

大学入試での日本語の扱い

大学入試で日本語は扱われていない。

4.学習環境

教材

初等教育

私立キヤム小学校においては、教師が選んだ日本で出版された教材を適宜利用している模様。

中等教育

私立キヤム中高一貫校においては、教師が選んだ日本で出版された教材を適宜利用している模様。

高等教育

バグダッド大学文学部日本語講座では、JFの『いろどり』を主に使用。

学校教育以外

日本語教育の実施は確認されていない。

IT・視聴覚機材

2019 年 4 月、日本語学習設備を整備した「日本語ラボ」(平成 30 年度対イラク草の根文化無償資金協力)がバグダッド大学に開所した。

5.教師

資格要件

初等教育

教員養成学校(中学卒業者は5年の修業、高校卒業者は2年の修業)を卒業した者。

中等教育

一般には学士号取得者。私立キヤム中高一貫校では、日本語が理解できる人物であれば特別の学位の要件は定めていない模様。

高等教育

一般には修士号取得者。バグダッド大学においては、日本語教育などに関する修士号取得者。

学校教育以外

日本語教育の実施は確認されていない。

日本語教師養成機関(プログラム)

日本語教師養成を行っている機関、プログラムは確認されていない。

日本語のネイティブ教師(日本人教師)の雇用状況とその役割

現時点においては、日本語教師は雇用されていない。

教師研修

日本語教師対象の研修はない。

6.教師会

日本語教育関係のネットワークの状況

日本語教育関係のネットワークはない。

7.日本語教師派遣情報

国際交流基金からの派遣

国際協力機構(JICA)からの派遣

JF、JICA からの派遣は行われていない。

その他からの派遣

(情報なし)

情報更新についてのお願い

この国の日本語教育に関する情報がありましたらお知らせくださるようお願いいたします。 なお、内容の確認のため、こちらからご連絡する場合もあります。

Eメール: kunibetsu@jpf.go.jp

(メールを送る際は、全角@マークを半角@マークに変更してください)